

【復命書】令和7年度 はばたき地域連携推進会議

令和8年2月6日（金）14:00～15:40

場 所：はばたき会議室

構成員〈敬称略〉：Uさん、Mさん、Tさん（利用者）
Kさん（利用者家族）
Sさん（地域関係者）

事務局〈はばたき職員〉：施設長、施設長代理、主任他

◎司会、進行：施設長代理

◎施設長挨拶：施設長⇒会議趣旨説明、ご出席のお礼

◎自己紹介（各構成員、事務局から）

※議題へ入る前に、各構成員にはばたき内の利用者さんの生活の様子をご案内する（30分程度）

構成員から、積極的に利用者さんに話しかけられる。利用者さんからはよそよそしい態度だったり、構成員の眼鏡を取られそうな場面もあったとのこと。

各棟などを案内後、利用者さんの構成員3名に参加してもらう。

- ・Uさん：姿勢よく椅子に座り、自己紹介することができた。
- ・Mさん：名前を聞かれ、小さい声で回答した。目の前に置かれたお茶が気になっていた様子。
- ・Tさん：名前を聞かれても答えず、関係ないことを回答したり、大きな声で歌を唄ったり、自由にふるまわれた。居室に戻ってから、自分の名前「〇〇〇」と何度も叫んでいた様子。

【本日の議題】

1. はばたきでの利用者の皆様の日常生活の様子について

主任から、別添資料により班活動内容や利用者さんの状況について説明。感染症等により実施できない日もある。

構成員から「おちらと喫茶（月1回、公民館）」への参加提案。⇒要検討

構成員からの質問を受け、外部事業所の生活介護に通所している利用者さんは現在5名いると回答する。（本人の状況や家族からの要望などの理由）

2. 施設内虐待防止に向けた取り組みについて

①法人苦情解決委員会への報告概要

施設長から説明。家族からの苦情が1件。委員会では、けがの原因を追求するあまり、利用者さんのプライバシー侵害等に抵触しないようにとの意見があったことを報告した。

②業務振り返りチェックシートの集計結果（7月実施）

施設長から説明。職員の利用者さんの呼称について、構成員より〇〇ちゃんと親しみをこめて言うのは良いのではないかとの意見があったが、人権等の視点から〇〇さんで統一していきたい意向を伝える。

3. その他

この地域連携会議は継続して開催（年1回）し、次年度も概ね2月頃に開催したい旨を説明し、構成員から了解を得る。

以上